



しののめ Y M C A こども園 園だより

2023 年度 11月号
発行者:こども園園長 草分俊一

聖句 「互いに愛し合いなさい」
わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。
これがわたしの掟である。

11月聖句 地はお造りになったものに満ちている。

詩編 104 篇 24 節

朝夕の涼しさから少しずつ秋の季節を感じられるようになりました。どのくらいの間、秋を感じる事ができるのでしょうか。日本ならではの四季、さまざまな秋を感じながら生活をしたいものです。

9月23日の土曜日、第37回チャリティーランが木場公園で開催され、無事に終了することができました。当日の早朝は雨、開催できるのかどうか不安が頭の中を過りましたが、徐々に雨足も弱くなり集合時には雨もあがりました。しののめこども園のテントではおひさま会の役員、担当者の方々を中心に準備が進められ、多くの園児の家族が差し入れを手に集まってくれました。たくさんの美味しい食べ物や飲み物が集まりました。本当にありがとうございました。コースが濡れていたためこどもランは安全第一に、こどもウォークに変更となりましたが、その分少しでも長い時間を友達や家族、先生とお話をして過ごすことができたのではないかと思います。本レースでは5チームがエントリーし、ファストチームが見事総合1位に輝きました。各チーム、メンバー同士で連絡を取り合い練習をしてきたようです。保護者同士が同じ時を過ごすことができたことをうれしく思います。また今回はベイサイドワイズのバックアップにより卒園児チームもエントリーすることができました。3月に行われた創立10周年のホームカミングデーに続き、今回もジュニアリーダーとしてサポートをしてくれました。卒園児の方々、そして保護者の方々が YMCA のプログラムに参加いただき、YMCA の価値に触れていただけたことに感謝いたします。

10月に入り運動会を秋晴れの中で行うことができました。運動会に向けて子どもたちは心と体をたくさん動かしてきました。そして楽しむ姿もたくさん見られました。日常保育の中で、できなかったことができるようになりました。できることがもっと上手にできるようになりました。遊びの時間や体操の時間に最後まで挑戦していました。当日は各学年、最高の表現ができていたと思います。かけっこなどの競争心と精一杯頑張っている姿をご覧いただけたのではないのでしょうか。運動会後の月曜日、園庭で跳び箱をしている姿が見られました。年少さんはお父さんやお母さんに憧れ、玉入れをしていました。やはり子どもたちにとって運動会はゴールではなく日常の遊びの延長線なんだと感じるワンシーンでした。そして家族の方々の大きな声援と拍手が子どもの心の中に残っているからだと思います。子どもたちの溢れる想いに多くの成長を確信し嬉しく思いました。

最後に保護者の方々のお手伝いにより無事に予定通り終わることができました。感謝いたします。

今月も行事が続きます。保護者の皆様とともに子どもたちの成長を見守りたく思います。
ご協力をよろしくお願い申し上げます。

園長 草分 俊一